

蓑毛小林遺跡 発掘作業見学会 2017年7月15日（土）実施

蓑毛小林遺跡では、縄文時代草創期と旧石器時代の成果を中心とした、発掘作業見学会を実施しました。当日は実際に調査している様子をご覧いただき、これまでの調査で発見された縄文時代草創期と旧石器時代の石器製作址や出土遺物について解説を行いました。

また、こうした遺物や旧石器時代の生活についての理解を深めていただく一助として、ミニ講座「蓑毛小林遺跡の旧石器時代～旧石器時代の人々の暮らし～」を行いました。

当日は快晴で、非常に気温の高いなかではありましたが、206名の方々に参加していただきました。



参加者の声

- ・旧石器時代に何の道具を使っていたのか、どのような生活をしていたのかがよくわかりました。
- ・旧石器の石器の豊富さがわかりました。黒曜石の信州、頁岩の東北と人の移動を示す素晴らしい資料です。
- ・大変興味深い内容でした。初めて知ったことが多く勉強になりました。今後機会があればこのような見学会に参加してみたい。
- ・非常にわかりやすく勉強になりました。これからもお願いします。

このほか、たくさんのご意見・ご感想をいただきました。
お越しいただきました皆様、ありがとうございました。